松本 裕司 助教

お問合せ先
corc@kit.ac.jp
産学公連携推進センター

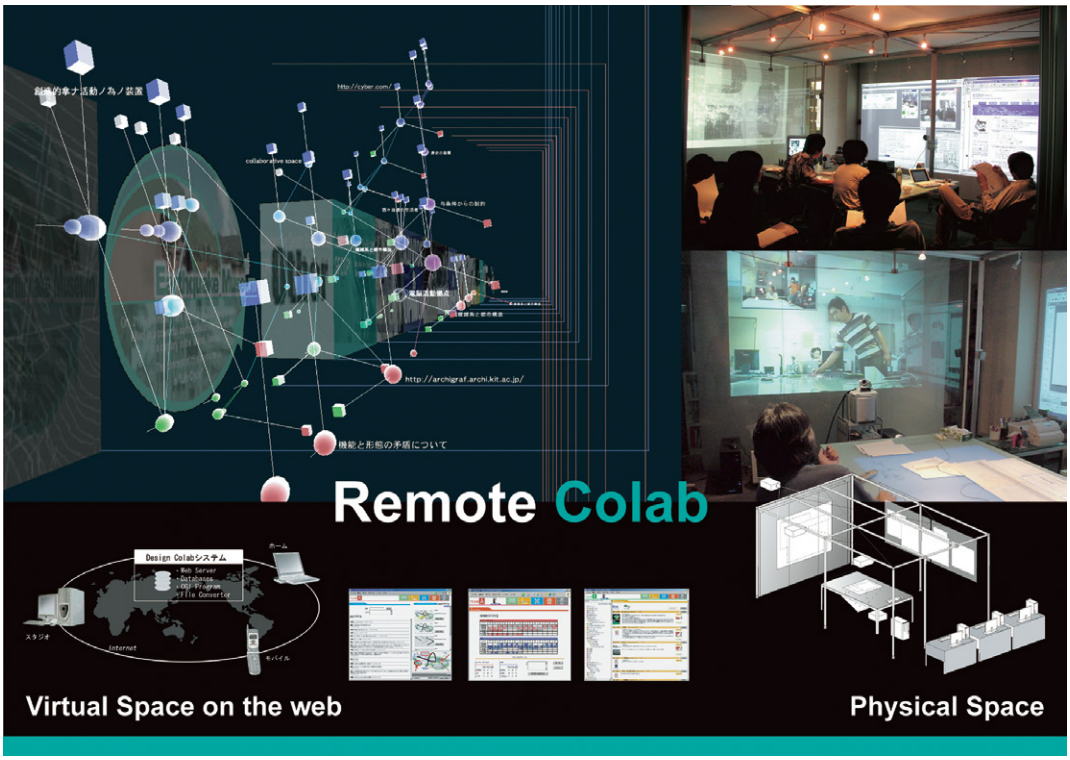
コラボレーション支援環境
遠隔地間異業種協働のために

■キーワード
遠隔地間協働　空間デザインコンピューティング　コラボレーション　グループワーク
ルームウェア　プロジェクトルーム　Web　リアル／バーチャルスペース

■研究の概要

新しい技術や製品を生み出すための異業種間のコラボレーションに関心が集まっています。地理的・時間的に分散した専門家たちが情報通信技術を活用しながら、インタラクティブに協働するためのリアル／バーチャルな環境づくりをお手伝いします。

多くの専門家の能力を引き出して、リアルスペース（遠隔コラボレーションルーム）／バーチャルスペース（Webシステム）上で結合し知的な価値を創りだすための環境を研究・開発しています。



■研究・技術のポテンシャル

・CAD図面、CG（映像、画像）、各種ドキュメント等、マルティメディアの共有に対応したシステム環境です。
・ファイル共有、掲示板、チャット、TV会議、ホワイトボード、携帯電話などに対応したマルチモーダルな遠隔地間コラボレーションを実現します。
・Webシステムは特殊なハードウェアを必要としないため、モバイル環境からのアクセスが容易です。
・コラボレーションルームは様々な情報機器が組み込まれた物理的なスペースで、プロジェクトの核となる場です。
・アウェアネス（気づき）やインタラクション（相互作用）に配慮した環境を目指しています。

■セールスポイント　分散したメンバーでプロジェクトを遂行する場合、メールや電話、FAXといった既存の通信チャンネルのみでは物足りなさを感じませんか？アウェアネス、コミュニケーション、インタラクションをスペース、ツール、スタイルの側面から支援する総合的な場づくりをお手伝いします。